

「平成 28年 7～9 月期中小企業景気動向調査」調査結果報告

— 業況、消費税以後、横ばい続く —

静岡県西部地域しんきん経済研究所は、県西部地域の中小企業を対象に行なった「中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご報告します。詳細については別添「景況レポート」をご参照ください。

1. 調査概要（調査／静岡県西部地域しんきん経済研究所、協力／浜松商工会議所）

- 調査時期 平成 28年 9月 1日～9日
- 調査対象 静岡県西部地域の中小企業 546社
- 回収状況 回収数 524社（回収率 96.0%）
- 調査方法 調査表を用いた面接聴取（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

2. 調査結果

① 平成 28年 7～9 月期の業況

県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで－14.1となった。前回調査時には熊本地震や消費増税の先送り、スズキの燃費の問題といった重大ニュースが盛り込まれた調査となったが、平成 28年 6月の前回調査（－14.2）と比べて＋0.1 ポイントと今回も横ばいとなった。

②平成 28年 10～12 月期の見通し

次期の業況 DI は 3.8 ポイント改善の－10.3 を見込む。

③主な業種別の動向

業種	調査数	業況DI			動向
		前期	→ 今期	→ 次期見通し	
全体	524	-14.2	-14.1	-10.3	
製造業	267	-15.5	-16.2	-11.3	
二輪車部品製造	46	-24.5	-28.3	-21.7	業況DI小幅悪化、主要項目は大幅改善。熊本地震後の復旧も受注増加を後押し。
自動車部品製造	66	-36.2	-30.8	-10.8	業況DI改善、受注ずれ込み前回見通しほどの改善にはならず下振れ。
機械部品製造	52	-3.8	-25.0	-21.2	海外好調のコメントなくなり、業況DI大きく悪化。
楽器部品製造	17	-11.1	5.9	-11.8	受注良好のコメント多く、業況DI改善。
繊維製造	25	-8.0	-24.0	4.0	業況DI悪化、人手不足強まる。
卸売業	63	-21.9	-17.5	-4.8	業況DI再び改善。仕入価格の上昇和らぐ。
小売業	53	-24.5	-22.6	-18.9	業況DI、卸売と同じく再び改善。
建設業	62	-12.5	-9.7	-8.1	業況DIやや改善。人手不足と材料費高値続く。
不動産業	40	9.8	2.5	-5.0	業況DI悪化も3四半期連続のプラス水準。在庫不足感強い。
飲食・宿泊・レジャー等	11	-8.3	-18.2	-27.3	業況DI再び悪化。料金価格が下落。

本件のお問い合わせ先

特非) 静岡県西部地域しんきん経済研究所 / 神谷 / TEL053-452-1510
 〒432-8036 / 浜松市中区東伊場 2 丁目 7-1 浜松商工会議所会館 5 階